



【令和8年度予算(案) 189百万円(189百万円)】

【令和7年度補正予算額 944百万円】

PFASの科学的知見を充実させつつ、汚染拡大対策の支援等を進めます。

1. 事業目的

- ・環境中の存在状況、有害性等に関する知見の充実を通じた更なる対策の検討
- ・正確かつ分かりやすい情報発信による不安解消

2. 事業内容

① PFASの有害性評価：

様々なPFASについて、神経発達、生殖、免疫系に対する影響、発がん性等に関する試験を実施し、それらの知見から有害性を評価する。

② PFAS対策の総合的な検討：

①の情報や国内外の動向等を踏まえ、リスク管理の方向性等を検討する。また、PFASに関する正確で分かりやすい情報発信を強化する。

3. 事業スキーム

- 事業形態 委託(①)・請負(②)
- 請負先 民間事業者・団体
- 実施期間 令和6年度～8年度(①第I期)、令和8年度～10年度(②)

4. 事業イメージ

